

議案第 5 号

平成 2 8 年度

社会福祉法人室戸市社会福祉協議会

事業報告書



本会は、室戸市の補助金及び委託事業を中心に事業を展開しており、室戸市の財政的な影響は本会の地域福祉活動への影響は非常に大きい。市内の人口減少は続いており、少子高齢社会に対応できる地域づくりが求められている。平成28年度は、室戸市と連携して策定している地域福祉計画・活動計画の最終年度に当たり、地区懇談会を室戸市と共催で実施した。高齢者が安心して生活ができる地域づくりは、行政と住民が手を携えて取り組む事が重要であり、地区懇談会を通して改めて認識された。高齢化が進行する中では介護と医療の連携を密にする地域ネットワーク創りに取り組み、要支援者に対して、専門職を含めた関係機関が協同して地域で支え合う仕組みづくりの実現に向けた取り組みの重要性を発信しました。

生活困窮者自立支援事業は、事業内容の周知と対象者把握のため、市内の常会長会や民生委員児童委員協議会、老人クラブやミニデイ等での説明を行い、情報提供と事業への協力を依頼しました。デイサービス事業では、指定管理者として、限られた介護保険事業収入の中で、利用者の安心・安全を確保すべく、サービス内容の向上と経費節減に留意しながら経営の安定化に努めました。

ミニデイの開設は、高齢者の居場所づくりを通して、介護予防に繋げる取り組みを推進し、地域福祉の充実につながる事業として取り組み、各常会長に理解を求め、新規開設に努力をしています。

各種の事業については、市民ニーズの把握には、民生委員児童委員の協力を得て取り組みました。多様化する住民ニーズに対応できるよう、職員全体の資質向上を図るとともに、行政や関係機関・団体等との連携と協力を得、事業計画に基づき各事業の推進に取り組みました。

## 1. 社協の基盤づくり（法人運営事業）の推進

### （1）理事会・評議員会・監査会の開催状況

第1回理事会 平成28年5月19日（木） 理事10名、書面表決者2名、監事2名

第1回評議員会 平成28年5月20日（金） 評議員18名、会長、副会長2名、監事1名

#### 議 題

- (1) 平成27年度社会福祉法人室戸市社会福祉協議会事業報告書について
  - (2) 平成27年度社会福祉法人室戸市社会福祉協議会収支決算書について
  - (3) 平成28年度社会福祉法人室戸市社会福祉協議会第1回補正予算書（案）について
  - (4) 社会福祉法人室戸市社会福祉協議会評議員の選任について（理事会）
  - (5) 社会福祉法人室戸市社会福祉協議会理事の選任について（評議員会）
- その他の件について

第2回理事会 平成28年12月19日（月） 理事9名、書面表決者2名、監事2名  
議題（2）～（6）は理事会のみ

第2回評議員会 平成27年12月22日（木） 評議員16名、会長、副会長2名、監事1名  
議 題

- (1) 社会福祉法人室戸市社会福祉協議会定款の変更（案）について
- (2) 社会福祉法人室戸市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正（案）について

(3) 室戸市社会福祉協議会の役員・評議員の報酬及び費用弁償支給規則の一部改正（案）について

(4) 室戸市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程（案）について

(5) 室戸市社会福祉協議会評議員選任規程の一部改正（案）について

(6) 室戸市デイサービスセンターに勤務する介護職員の処遇改善に関する規程（案）について

(7) 平成28年度社会福祉法人室戸市社会福祉協議会第2回補正予算書（案）について

その他の件について

第3回理事会 平成29年2月23日（木） 理事9名、書面表決者2名、監事2名

議 題

(1) 評議員選任・解任委員会委員の選任について

(2) 社会福祉法人室戸市社会福祉協議会評議員の推薦について

(3) その他の件について

第4回理事会 平成29年3月21日（火） 理事8名、書面表決者3名、監事2名

議題（1）～（5）は理事会のみ

第3回評議員会 平成29年3月22日（水） 評議員18名、会長、副会長2名、監事2名

議 題

(1) 社会福祉法人室戸市社会福祉協議会決裁及び委任規則の一部改正（案）について

(2) 社会福祉法人室戸市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正（案）について

(3) 社会福祉法人室戸市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部改正（案）について

(4) 社会福祉法人室戸市社会福祉協議会経理規程の改正（案）について

(5) 室戸市社会福祉協議会職員給与規則の一部改正（案）について

(6) 平成28年度社会福祉法人室戸市社会福祉協議会第3回補正予算書（案）について

(7) 平成29年度社会福祉法人室戸市社会福祉協議会事業計画書（案）について

(8) 平成29年度社会福祉法人室戸市社会福祉協議会当初予算書（案）について

その他の件について

監査会 平成28年5月12日（木）・13日（金）

平成27年度事業及び会計監査 監事2名

## 2. 事務局体制の充実

### (1) 事務効率向上の推進

・研修会、諸会議参加による資質向上の推進

安芸広域社協研修会	6/15	安芸市	4名
四国地域福祉実践セミナー	7/2～7/3	高知市	4名
地域福祉活動計画改定支援研修会	7/3	高知市	4名
福祉避難所の整備促進に関する研修会	7/22	安芸市	1名
社会福祉法改正説明会	9/9	高知市	3名

地域福祉研修会	9/21	安芸市	1名
社会福祉協議会会計研修	9/23	高知市	1名
災害ボランティアセンター中核スタッフ研修	10/4	高知市	1名
改正社会福祉法対策セミナー	10/18	高知市	1名
介護保険推進全国サミット	10/20～21	岡山市	4名
社協ボランティア担当職員研修会	12/13～14	東京都	2名
生活支援体制整備事業推進研修会	1/25	高知市	1名
四国ブロック市町村社協研修会	2/13～14	徳島市	5名
社協監事・担当職員研修会	2/17	高知市	2名

(2) 関係機関・団体との連携協調

- ・ 関係機関・団体の事務局の設置と運営、活動への協力
- ・ 関係機関・団体との相互の事業や活動の実施協力

室戸市民生児童委員協議会・地区定例会及び定期・臨時総会・部会活動  
室戸市共同募金会運営委員会・日赤室戸市地区

芸東保護司会総会	5/30
警察等関係機関連絡協議会	6/10
社会を明るくする運動啓発チラシ配布	7/7
各地区敬老会	9月
室戸市戦没者追悼式	11/18
室戸市老人クラブ連合会大会	11/22
室戸警察署交通安全対策連絡協議会	2/8
室戸高等学校卒業式	3/1

(3) 法律相談事業への協力

- ・ 高知弁護士会・法テラス・ひまわり基金・室戸市との連携  
高知弁護士会（実施回数 21回 相談者件数 92件）  
法テラス（実施回数 3回 相談者件数 7件）  
ひまわり基金（実施回数 3回 相談者件数 6件）
- ・ 法律相談のPRと窓口受付(社協だよりに掲載)

(4) 福祉基金及び会員・会費制度の理解促進

- ・ 「社協だより」による福祉基金への理解と呼びかけ
- ・ 寄付金及び会員加入・会費による自主財源確保の促進

(5) 広報活動の充実

- ・ 「社協だより」の内容充実と毎月発行の実施
- ・ 関係団体の福祉活動の紹介と理解の促進

(6) 法外援護の推進

- ・ 行路者の援護 1件
- ・ 災害（火災）見舞 3件 90,000円

(7) 行政との連携強化

- ・ 行政の諸会議への参加協力

室戸市要保護児童対策地域代表者会議	4/28	市役所
室戸市市民表彰審査会	6/9・12/9	市役所
室戸市地域福祉計画策定委員会	7/25・3/21	市役所
室戸市民生委員児童委員推薦委員会	8/16	市役所
室戸市まちづくり条例策定懇話会	8/26・10/18・11/21	市役所
室戸市人権尊重社会づくり協議会	9/2	市役所
室戸市地域密着型サービス運営委員会	1/26・3/2	やすらぎ
室戸市障害者自立支援協議会	3/9	市役所
室戸市男女参画プラン策定委員会	3/30	市役所

### 3. 訪問入浴サービス事業の推進

- (1) 在宅でのねたきり老人等の入浴困難者に対する入浴車の派遣（毎週 月・火・木・金）
- (2) 家族の負担軽減と健康維持の向上
- (3) ヘルパー、民生委員、保健師、医師、保健介護課との連携協調
- (4) 事業の適正運営とサービスの充実
- (5) 派遣状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対象者実数	6	6	5	3	2	3	3	2	3	2	3	5	43人
派遣日数	9	9	8	9	9	6	7	8	8	6	8	8	95日
入浴延回数	29	32	19	14	12	8	12	10	12	8	13	17	186回

### 4. 配食サービス事業の推進

- (1) 在宅での食事づくりが困難な要援護高齢者に対する配食サービス（毎週 月・火・木・金）
- (2) 食事づくり作業の負担軽減と食事の確保・健康維持の推進及び安否確認
- (3) 弁当の民間専門業者への委託と関係機関との連携
- (4) 実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対象者数	40	47	51	45	44	43	40	45	41	44	45	47	532人
実施日数	17	18	17	17	18	17	17	17	16	16	16	18	204日
延配食数	301	339	365	373	354	319	326	342	305	301	335	395	4,055食

### 5. 日常生活自立支援事業の推進

高齢者や障害者の方などが、福祉サービスの利用や金銭管理など日常生活に必要なことについて、自分ひとりで判断する事が難しくなり困っている場合に、安心して日常生活が送れるように、専門職員や支援員がお手伝いする事業です。

平成24年度から、高知県社会福祉協議会の委託事業として実施しています。利用者は年度中の新規契約や解約を経て現在も24名の方が利用されております。

- (1) 利用者の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計

契約者	0	0	1	0	1	1	0	2	0	0	2	0	7
解約者数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	2	3
利用者数	24	24	24	24	25	26	26	28	28	26	28	28	

## 6. 生活困窮者自立支援事業の推進

これまで十分ではなかった、生活保護受給者以外の生活困窮者（単純な経済困窮のみならず、多重債務やうつ病、対人不安、地域とのつながりが原因で生活に困っている方）に対する支援を拡充するもので、平成27年4月からは、全国に相談窓口が設置されています。また、生活保護の受給が必要な方に対しては、適切に生活保護制度につなげるとともに、生活保護から脱却した後の生活への支援も行います。

平成26年度から、室戸市の委託事業（モデル事業）として実施しています。室戸市社会福祉協議会では①自立相談支援事業（必須事業：就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成等）を実施する）、②就労準備支援事業（任意事業：就労に必要な訓練を日常生活自立、社会生活自立段階から有期で実施する）を実施していましたが、平成27年度は、③家計相談支援事業（任意事業：家計の状況を明らかにして生活再生を支援する。）を追加して、生活困窮者の支援を行いました。

### 【自立相談支援事業への新規相談者】 H28. 04. 01～H29. 03. 31

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
年 齢	10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30代	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4
	40代	0	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	5
	50代	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	60代	2	1	1	2	1	0	1	2	1	0	0	0	11
	70代以上	1	0	2	2	1	0	2	0	2	2	0	1	13
	不明	1	0	3	1	0	1	1	2	2	1	1	0	13
合計		4	1	7	6	3	2	5	5	7	3	3	2	48

### 【就労状況】

就労支援対象者数（前年度継続）				
	就労中	求職中	無職	その他
2 (4)	0 (2)	2 (1)	0	0 (1)

### 【家計相談支援事業】

新規利用者数（前年度継続）		
	継続中	終結
2 (5)	1 (3)	1 (2)

【初回相談内容】 合計72件（相談内容は重複有）

相談内容	件数
病気・健康・障害	12
住まい	6
収入・生活費	16
家賃・ローン支払	2
税金・公共料金支払	7
債務	3
仕事探し・就職	7
仕事上不安・トラブル	0
地域関係	2
家族・人間関係	4
子育て・介護	0
引きこもり・不登校	3
DV・虐待	1
食糧なし	2
その他	7

【相談経路】

本人	家族・知人	民生委員	福祉事務所	関係機関	近隣住民	合計
11	5	5	2	23	2	48

【相談方法】

電話連絡	来所	訪問	メール	その他	合計
19	20	7	0	2	48

7. 生活福祉運動推進事業（生活福祉資金貸付事業）の推進

- (1) 低所得世帯に対する本制度利用による自立更生の促進
- (2) 県社協、市社協、民生委員、行政、関係機関との連携強調
- (3) 担当民生委員との連携による相談指導
- (4) 貸付状況 本年度2件（緊急小口資金1件・修学支援資金1件）
- (5) 相談状況 相談者 10人 件数 13件
- (6) 長期滞納者の調査と償還督促  
文書督促（4回） 5月、8月、11月、2月

8. 社会福祉活動の推進

●医療・介護・福祉ネットワークづくり事業

市内の関係機関や専門職が各種制度を知り、要支援者の情報を共有することの重要性を理解し、お互いの業務や専門職を知り協力関係を構築することで要支援者に対して迅速かつ適正な見守



りや支援が行える体制の整備を推進する。

①室戸市ネットワーク会議の開催

実施日	内容（各回グループワーク実施）	講師
10/6 (参加者 42)	～地域精神保健福祉講座～ 「精神疾患の理解と治療のすすめ方について」	峯瀬 正祥 医師 (県立あき総合病院 精神科医)

②関係機関団体の運営活動指導

- ・市民児協、共同募金会、日赤室戸市地区、福祉関係団体等の運営活動指導

③高齢者福祉の推進

- ・訪問入浴事業の適正実施指導
- ・小・中・高・学校福祉体験学習の実施指導
- ・ミニデイの推進 4か所（羽根大岸、吉良川西町・中の川・元崎山）

9. デイサービス事業の推進

(1) 事業の適正運営とサービス内容の充実

- ・通所者に対する日常生活の世話と機能訓練の実施
- ・心身機能の向上による家族の負担軽減の促進
- ・入浴、健康チェック、動作訓練、食事等のサービス内容の充実向上
- ・ケース記録、ケース会議による注意事項の確認
- ・生活向上の目標・計画立案作成の推進

(2) 介護保険法に基づいた職員数以上の職員を適正配置

・人員配置の状況

管理者	(事務局長兼務)	1名
生活指導員	(常勤職員)	1名
看護師	(非常勤職員)	2名
介護職員	(常勤職員)	5名
〃	(臨時職員)	1名
調理員	(臨時職員)	2名
送迎運転手	(シルバー人材センターへ委託)	2名

(3) 保健介護課、ケアマネジャー、在宅介護支援センターとの連携協調

(4) 研修会・関係会議への参加による資質の向上と情報の取得

- ・第1回高知県認知症介護実践研修「実践者研修」 7/12～16 高知市 1名
- ・第1回高知県認知症介護実践研修「実践者研修」 職場実践報告会  
8/26 高知市 1名

(5) 実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実開所日数	21	22	22	21	23	21	21	22	20	20	20	23	256
実通所者数	47	49	48	49	51	51	48	49	50	49	42	41	574
延通所者数	416	466	450	467	503	453	459	486	405	415	397	445	5,362

- ・利用者数は前年度に比べて延べ人数で228人増加し、稼働率も66.84%から69.81%に改善しております。安定的な運営には、利用者増加対策の検討が必要な状況です。

10. ボランティアの育成

- (1) ボランティアセンター立ち上げへの調査研究
- (2) 傾聴ボランティア研修への協力～一回/月利用者宅訪問
- (3) 視覚障害者宅訪問活動推進（情報提供と現状把握）への協力  
対象者訪問14名述べ28回の訪問支援
  - ・声の広報むろと
  - ・政府音声広報CD
  - ・大活字広報紙
  - ・研修会（あいの会）

## 11. 室戸市民生委員児童委員協議会との連携強化の推進

- (1) 事務局体制、運営体制の充実
  - ・各会議の開催による活動の企画立案実施の推進  
総会(3回)、理事会(3回)、監査会(1回)、会長会(12回)、各部会(延べ10回)  
各地区定例会 佐喜浜(6回)、室戸岬(6回)、室戸(7回)、吉良川(7回)、羽根(6回)
  - ・市民児協、各地区民児協の運営、部会活動の推進、会計事務
  - ・各種研修会、視察による資質向上の推進
- (2) 民生委員、主任児童委員活動との連携協調
  - ・高齢者の実態調査とデータの登録
  - ・福祉関係の情報交換と課題への取り組み
  - ・民児協活動事業への連携協力
 

室戸の子交流大会	平成28年8月25日	少年自然の家	131名
おせち料理の配食	平成29年1月28日	室戸市内	528食

## 12. 共同募金・歳末助け合い募金運動と地域福祉の増進

- (1) 募金運動期間
  - ・共同募金運動期間 平成29年10月 1日 ～ 12月31日
  - ・歳末助け合い運動期間 平成29年12月 1日 ～ 12月31日
- (2) 会議の開催と募金活動の推進
  - ・共同募金委員会会計監査会 平成28年 4月15日 やすらぎ
  - ・第1回運営委員会 平成28年 4月19日 やすらぎ
  - ・第2回運営委員会 平成28年 9月 7日 やすらぎ
  - ・第3回運営委員会 平成29年 3月16日 やすらぎ
  - ・募金運動市内街頭広報 平成28年10月 3日 市内全域
  - ・学校募金贈呈式（市内小中学校） 平成28年12月20日 やすらぎ
  - ・各地区常会への戸別募金活動の依頼
 

佐喜浜地区常会長会	平成28年 9月21日	改善センター
室戸地区常会長会	平成28年 9月25日	市役所
室戸岬地区常会長会	平成28年 9月26日	室戸岬公民館
吉良川地区常会長会	平成28年 9月27日	吉良川公民館
羽根地区常会長会	平成28年 9月28日	羽根公民館
  - ・市民児協への大口募金活動の依頼
 

室戸市民児協会長会	平成28年10月12日	やすらぎ
-----------	-------------	------

・街頭募金運動 平成28年10月25日 サンシャイン室戸店 21,202円

(3) 配分金による地域福祉の増進

・実績額(28年度)

戸別募金 2,433,675円 大口募金 871,500円  
 学校募金 144,337円 その他 89,578円 合計 3,528,099円

・配分額

地域福祉配分 1,070,000円 福祉施設配分 233,000円  
 福祉団体配分 1,017,946円 合計 2,320,946円

(4) 社会福祉活動推進校助成事業の推進

- ・市内小中学校を指定し、福祉教育・活動を推進
- ・福祉体験学習（車椅子・アイマスク体験・高齢者疑似体験）の推進

7/7 吉良川小学校3年生 9名  
 10/28 羽根中学校3年生 11名

13. 室戸市地域包括支援センター

地域の高齢者の心身の健康の維持、保健、福祉、医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的に行う中核機関として地域包括支援センターを受託し、次の業務をおこなった。

**包括的支援事業**

地域の高齢者の心身の健康の維持、保健、福祉、医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的に行う中核機関として、地域包括支援センターを社会福祉法人 室戸市社会福祉協議会に委託し、次の業務をおこなった。

1、介護予防ケアマネジメント業務

介護予防事業及び予防給付に関する介護予防ケアマネジメントを一体的に実施し、要介護状態の防止、軽減を図った。

1) 予防給付・総合事業給付管理

①介護予防給付実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者数	6,492	6,494	6,483	6,478	6,466	6,470	6,472	6,486	6,493	6,489	6,502	6,504	
要支援1認定者数	153	154	153	153	150	153	145	148	152	154	151	156	1,822
要支援2認定者数	141	138	138	140	145	146	152	156	161	157	155	160	1,789
要支援認定者数合計	294	292	291	293	295	299	297	304	313	311	306	316	3,611
介護予防給付管理数 月遅れ含む	180	179	184	190	191	192	188	188	197	191	199	199	2,278
上記のうち新規件数	8	11	8	10	10	7	7	5	14	2	12	12	106
上記のうち委託(新)	37 (3)	39 (2)	35 (1)	32 (1)	34 (1)	33	28	30 (2)	30 (2)	31 (1)	34 (2)	30	393 (15)

総合事業 請求管理数										4	8	12	24
上記のうち新規件数										2	0	2	4
上記のうち 総合事業委託件数										0	1	2	3

## 2) 介護予防・日常生活支援事業(新しい総合事業)への取り組み

### ① ケース検討会

平成 29 年 1 月から施行の事業への円滑な移行のため、立ち上げる際の必要数の把握、介護予防ケアプラン作成者のスキルアップを図った。

- ・実施期間 平成 27 年 3 月 5 日から平成 28 年 9 月 7 日
- ・ケース検討会実施件数 108 件
- ・サービス利用状況

訪問介護のみ利用	31 件
通所介護のみ利用	15 件
通所リハビリのみ利用	3 件
福祉用具のみ利用	20 件
訪問看護のみ利用	1 件
複合サービス利用	38 件

- ・予後予測後のサービス検討

現在利用		今後利用予測	
訪問介護	61 件	①訪問介護（現行の訪問介護相当）	25 件
		②訪問介護サービス A（緩和した基準によるサービス）	9 件
		③訪問型サービス B（住民主体による支援）	26 件
通所介護	29 件	①通所介護（現行の通所介護相当）	18 件
		②通所型サービス A（緩和した基準によるサービス）	2 件
		③通所型サービス B（住民主体による支援）	9 件

- ・訪問介護の利用予測についての判断方法

- ①は状態の改善が認められそうな方、自立に向けた取り組みが出来そうな方。専門的知識で対応を必要とする方。
- ②は掃除や調理支援（治療食ではない単純な料理）など。
- ③1 時間程度の掃除、布団干しの支援など。

- ・通所介護の利用予測についての判断方法

- ①は状態の改善が認められそうな方、自立に向けた取り組みが出来そうな方。専門的知識で対応を必要とする方。
- ②は社会交流目的で軽度の見守りや声掛けを必要とする方。
- ③社会交流目的ではほぼ日常生活が自立している方。

### ② サービス事業所訪問講座

- ・介護予防のサービス事業所の実際にサービスを提供する職員の総合事業の理解と自立支援の

意識づけのために2回で終了の講座を開催した。室戸市の訪問介護・通所介護の全事業所に案内（夜間、土日、祭日対応可能）で案内送付。希望のあった事業所で開催。

- ・訪問介護サービス事業所6事業所のうち2事業所の希望があり開催
  - ・通所介護サービス事業所9事業所のうち6事業所の希望があり開催
- ③予防支援の委託をしている室戸市の居宅介護支援事業所に新しい総合事業の理解をしていただくために訪問説明をおこなった。
- ④日常的に高齢者と関わる事の多い民生委員にも総会や研修会で新しい総合事業の説明を行った。
- ⑤新しい総合事業の準備として研修会への参加
- 「多様な生活支援の充実に向けたしくみづくりセミナー」  
平成28年11月4日 佐川町健康福祉センター
- 「介護予防強化型サービス事業所育成支援事業 オリエンテーション研修」  
平成28年11月11日 土佐市保健福祉センター

### 3) 高齢者の課題の把握

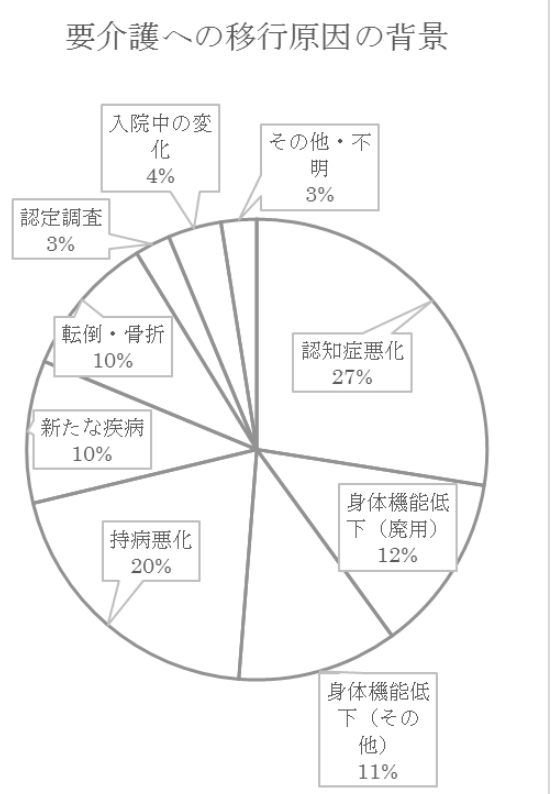
①要支援から要介護への移行状況人数(※期限切れ新規 12件は除く)

		変更後の介護度					計
		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
更新	要支援1	12	1	0	1	0	14
	要支援2	11	2	2	0	0	16
区新	要支援1	14	5	2	4	0	25
	要支援2	13	11	4	1	0	28
合計		50	19	8	6	0	83

昨年度67名から16名増加

②要介護への移行原因の背景(期限切れ新規を除く)

原因の種別		更新申請	区新申請	計
認知症	症状の出現	0	2	2
	症状の進行	8	12	20
身体機能	低下(廃用)	4	6	10
	低下(その他)	3	6	9
病状	持病悪化	5	11	16
	急性症状出現	0	1	1
	新たな疾病	2	5	7
	転倒・骨折	2	6	8
認定調査		2	0	2
入院	入院中に認知症の出現	0	0	0
	入院中に身体レベルの低下	1	2	3
その他・不明		2	3	5
合計		29	54	83



③要介護から要支援への移行状況

	移行後の 認定	移行人数・移行理由・移行後の状況				
			認定調査	状態改善	不明	区新申請有り
介護 1	支援1	20	4	14	2	3
	支援2	29	9	19	1	5
介護 2	支援1	0	0	0	0	0
	支援2	8	4	4	0	1
介護 3	支援1	0	0	0	0	0
	支援2	1	0	1	0	0
	合計	58	17	38	3	9

※上記表の認定調査は担当者から見て変化がないのに認定調査で介護度が変わった人数を計上。

4) 潜在的対象者の把握と介護用事業への誘導

平成27年度日常生活圏域ニーズ調査において返信の無かった高齢者1557人から潜在的対象者の高い方69人を把握する。

平成28年度69人の対象者を実態把握する。

アンケート時期とデータをもらった時、包括支援センターが実態把握を始めた時に時間の経過があったので状態の変化も大きかった。

地区名	潜在的対象者	サービス利用者	包括支援中	今すぐの支援必要無し	未把握
羽根	20人	10人	0人	10人	0人
吉良川	10人	4人	2人	1人	3人
室戸	11人	6人	1人	0人	4人
室戸岬	19人	4人	2人	4人	9人
佐喜浜	9人	2人	0人	0人	2人

5) 介護予防に資する地域支え合いの構築

①住み慣れた地域で安心して生きがいをもって生活できるように住民が支えあいでできる地域づくりを支援する目的で交流する場所作りに取り組んだ。(保健介護課と協働)

げんきクラブ1ヵ所設立 佐喜浜根丸集会所

住民主体のサロン1ヵ所設立 明神川憩いの家

②認知症の理解を深め地域で見守りあいや支え合いができるように認知症サポーター養成講座を行った。

吉良川西山西地 げんきクラブすみれ 8名参加

佐喜浜根丸 げんきクラブうみ 8名参加

室津郷 げんきクラブポピー 9名参加 合計25名の参加

6) 介護予防の普及啓発活動

①介護予防事業げんきクラブを訪問し、お布団から畳からの立ち上がりがスムーズに出来るなど身体に負担が少なく起居動作ができるための610(むろと)体操の普及活動を行った。

げんきクラブ 20か所 240名の参加

②むろとげんきフェスタにてポスター展示やクイズなどで地域包括支援センターが高齢者相談窓口であること、介護予防の必要性、地域の見守り等について啓発活動を行った。

## 2. 権利擁護事業

高齢者虐待の防止と早期発見のため、高齢者虐待（疑いを含む）ケースをはじめとする相談支援事業、消費者被害防止の啓発や成年後見制度利用支援など、権利擁護のための事業を実施した。

### ① 高齢者虐待の防止と対応

・高齢者虐待の相談件数 28年度：実人数8人（延べ62件）

虐待内容	件数	虐待の背景	件数	対応結果	件数	把握経路	件数
身体的虐待	5	介護疲れ・ 介護ストレス	0	措置	1	民生委員・近隣	0
心理的虐待	1	虐待者の障害・ 疾病	1	施設入所	0	市職員・警察	0
経済的虐待	0	経済的問題	2	入所手続中	0	病院・施設	1
介護放棄	2	虐待者の性格や 人格	1	他家族での対応	0	家族	1
性的虐待	0	家族関係の悪さ	2	経過観察中	5	ケアマネ	2
		被虐待者の認知症	2	医療機関入院	1	本人	4
		虐待者の知識や 情報の不足	0	虐待者の死亡(疾病)	1		

※虐待内容、虐待の背景は重複があるが、包括支援センター判断で最も深刻な方を選択している。

### ②消費者被害等の防止と啓発

・高齢者個人から「強引な訪問購入」や「なりすまし・かたり詐欺」、関係機関から「還付金詐欺」に関する相談が包括支援センターに寄せられた場合には、当事者宅を訪問するなどし、当事者の承諾を得たうえで、室戸警察署、室戸市産業振興課にも相談内容を報告した。

（平成28年度に寄せられた相談において、実際に現金を騙し取られる被害が一件発生している）

・介護予防事業「げんきクラブ」、市民館デイサービスを訪問し、悪質商法被害防止の啓発カレンダーを配布、また、消費者被害の相談窓口として包括支援センターのPRをおこなった。

#### 【訪問先】

げんきクラブ

名 称	月 日	配付数	会 場
ひ ま わ り	平成28年12月16日（金）	5	佐喜浜生活改善センター
う み	平成28年12月21日（水）	12	根丸集会所
は ま あ ざ み	平成28年12月12日（月）	17	三津集会所
木 曜 会	平成28年12月22日（木）	17	高岡公民館
は ま ゆ う	平成28年12月21日（月）	15	岬老人憩いの家
ハ イ ビ ス カ ス	平成29年 1月24日（火）	13	室戸岬公民館
い ち ご	平成28年12月13日（火）	7	植松団地集会所

さざんか	平成28年12月21日(水)	11	古戸集会所
ポピー	平成28年12月20日(火)	17	室津郷公会堂
はぼたん	平成28年12月19日(月)	24	浮津西町公民館
さくら	平成28年12月21日(水)	20	奈良師公民館
うみがめ	平成29年 2月14日(火)	8	脇地集会所
青空	平成28年12月20日(火)	5	崎山集会所
ドイツラン	平成28年12月15日(木)	11	新村集会所
はぎ	平成28年12月 1日(木)	12	吉良川公民館
ひまわり百歳会	カレンダー配布のみ	15	吉良川西町公民館
すみれ	平成28年12月20日(火)	8	西山集会所
コスモス	平成29年 2月 9日(木)	14	羽根公民館
大岸コスモス会	平成28年12月19日(月)	14	大岸集会所
計	19カ所	245	

#### 市民館デイサービス

月 日	配付数	会 場
平成29年 1月24日(火)	8	佐喜浜市民館
平成29年 2月23日(木)	11	菜生市民館
平成29年 2月 8日(水)	18	大谷市民館
平成29年 1月19日(木)	20	行当市民館
平成29年 1月20日(水)	10	吉良川市民館
平成29年 1月25日(水)	20	羽根市民館
計6カ所	87	

#### NPO 法人ぐりーと(室戸市あったかふれあいセンター事業委託先)

月 日	配付数	会 場
平成29年 1月20日(金)	16	浮津465番地

・消費者被害をはじめとする相談の窓口として「むろとげんきフェスタ」や「むろと光チャンネル」で広報活動を行った。

#### ③日常生活自立支援事業、成年後見制度等活用の促進と支援

- ・【包括支援センターだより たんぼぼ】を「社協だより」に掲載し、啓発をおこなった。
- ・当事者の状態によって、「日常生活自立支援事業」、「成年後見制度」の活用に向けたアプローチをおこない、弁護士、司法書士など法的専門機関とも連携して支援をおこなった。
- ・成年後見制度申立ての支援件数 1件 → 本人申立て(申立て手続きは菊野司法書士)。

#### ④権利擁護・成年後見に関する研修等の開催と参加



★高知家統一基本セミナーin 室戸地区の開催

高知家統一基本ケア普及委員会と共催し、「認知症と権利擁護」について講師を招き介護施設等の職員を対象にして研修を行った。

平成29年3月25日(土) 室戸市保健福祉センターやすらぎ

★東部成年後見・日常生活自立支援事業調査研究会(東部四者会)への参加

芸西村～東洋町圏内の地域包括支援センター、弁護士、司法書士、介護支援専門員らと、権利擁護が課題となっている事例について検討・情報交換を行った。

平成28年6月15日(水) 田野町老人福祉センター

平成28年11月16日(水) //

★東部成年後見・高齢者虐待対応実務者会(安芸福祉保健所圏域の各市町村権利擁護担当者、地域包括支援センター、弁護士、司法書士が出席)への参加

平成28年4月27日(水) 田野町老人福祉センター

平成28年8月1日(月) //

平成29年1月12日(木) //

★圏域別権利擁護担当者意見交換会(安芸福祉保健所圏域)への参加

平成28年8月26日(金) 安芸総合庁舎

★県内地域包括支援センターに所属する社会福祉士対象講演会への参加

平成28年12月11日(日) ちより街テラス

★高知県高齢者虐待防止研修会への参加

平成28年12月8日(木) 高知城ホール

平成29年3月8日(水) ふくし交流プラザ

平成29年3月9日(木) //

★法テラス高知地方協議会(安芸分会)への参加

平成28年11月22日(火) 安芸市防災センター

★高知県消費生活相談員研修会への参加

平成28年11月1日(火) 安芸市民館

★高知県高齢者・障害者権利擁護専門家チーム研修会への参加

平成29年3月15日(水) ふくし交流プラザ

### 3.包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるよう、主治医、ケアマネジャー等の多職種と、地域の関係機関との連携により、高齢者一人ひとりの状態変化に対応した長期的・包括的・継続的なケアマネジメントを実現するためケアマネジャーの後方支援を行う

#### 1、包括的継続的ケアマネジメントの体制構築

##### ①地域包括ケアシステムの構築

地域ケア会議の開催

目的:医療介護等の多職種が協働して高齢者の個別課題の解決を図るとともに、介護支援専門員の自立支援に資するケアマネジメントの実践力を高める。また個別ケースの課題分析を積み

重ねることにより、地域の現状や共通した課題を明確化し共有する。

対象者：要支援1・2の初回計画書に対する評価時。

参加者・アドバイザー（薬剤師・理学療法士・管理栄養士・歯科衛生士）

- ・室戸市地域包括支援センター職員
- ・担当ケアマネジャー・利用している事業所代表者
- ・保健介護課職員

## ②関係機関との連携体制作り

目的：室戸市の高齢者が住み慣れた地域で安全・安心に暮らせるために医療・介護・福祉等に係る多職種が情報を共有しあいながら在宅生活を支える。

対象者：室戸市の高齢者支援にあたる、医療機関及び介護サービス事業所・介護支援専門員他多職種関係機関。

◎室戸市社会福祉協議会が主催となり、室戸市地域包括支援センターの共催で実施

開催日時	内容		参加数
平成28年10月6日 17:00~19:00	室戸市ネットワーク会議 地域精神保健福祉講座 「精神疾患の理解と治療のすすめ方について」	県立あき総合病院 精神科医 峯瀬 正祥先生	46名

### ★介護施設入所等情報交換に取り組んだ

介護保険施設及びグループホームとの情報交換月1回（5施設）

★グループホーム（2事業所）・小規模多機能型居宅介護施設（2事業所）の運営推進会議に1ヶ所につき2ヶ月に1回参加。また地域密着型通所介護（3事業所）の運営推進会議に1ヶ所につき概ね6ヶ月に1回参加。

★中山間地域における訪問看護推進検討ブロック会議に委員として参加

### ★医療機関との連携体制作り

- ・医療機関入退院時の連携を図るための情報交換に取り組んだ。

医療機関との連携 延139件

- ・安芸圏域医療介護の連携検討会の戦略メンバーとなり、退院調整ルール策定に向けての調整を行った。（戦略会議5回・調整会議5回）

### ★認知症施策の推進

認知症初期集中支援チーム員として室戸市保健介護課保健師と共にチーム員会議を開催した。

## ③ケアマネジャー（介護支援専門員）及びサービス事業所への研修会の開催

★ケアマネジャーが多職種と連携をとりやすくするために、また情報共有ができる機会を設けるために、ミニ研修会を昨年度同様実施した。

開催日	内 容	講 師
平成28年 8月12日	田野病院の現状と退院支援について	田野病院医療相談員 今井恵美子氏
平成28年 9月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度の市長村申立対象者の入所（居）について</li> <li>・ICF に基づく支援の視点について</li> </ul>	室戸市地域包括支援センター 安岡亜希氏 小規模多機能型居宅介護施設あるて 山本星氏
平成28年 10月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅改修及び福祉用具購入費の受領委任払い制度について</li> <li>・認知症のケアについての実践報告</li> </ul>	室戸市保険介護課 橋本 仁氏 居宅介護支援事業所たの松本真由美氏
平成28年11月18日	セニアカー・電動車いすについて （試乗と事故報告）	株トーカイ弘田和也氏 株セリオ久保氏
平成28年12月15日	事例を用いて ICF の演習シートにてアセスメントを学ぶ	小規模多機能型 居宅介護施設あるて 山本星氏
平成29年 1月19日	事例を用いて ICF の演習シートにてアセスメントを学ぶ	小規模多機能型 居宅介護施設あるて 山本星氏
平成29年 2月21日	事例を用いて ICF の演習シートにてアセスメントを学ぶ	小規模多機能型 居宅介護施設あるて 山本星氏
平成29年 3月17日	28年度の振り返りと29年度のケアマネひろばの運営について	室戸市地域包括支援センター 田原 美樹

★高知家統一基本セミナーの開催

- ・高知家統一基本ケア普及委員会事務局と共催し介護保険事業所等を対象に「姿勢と動き」について4回、また、「排泄」について正しいケアの**方法**を学ぶ研修を開催した。

★室戸市地域包括支援センターを広報する手段として社協だよりに毎月掲載や元気クラブや市民館ダイサービスを訪問また、むろと光チャンネルにて広報活動を行った。

2、介護支援専門員に対する支援

★ケアマネひろばや個別支援、関係機関との連携等、介護支援専門員への後方支援を行なった。

- ・日常的支援 37件
- ・困難事例支援 9件
- ・ケアマネひろば 147件（年8回開催）
- 計 193件

★介護支援専門員、及び関係機関との連携対応件数

- 対応実件数 123件 内ケアマネ支援 46件
- 延件数 225件 その他 179件

★ケアマネジャーへの情報支援

居宅介護支援事業所、市内介護保険施設のケアマネジャーとの連絡会を開催

平成28年度介護支援専門員・地域包括支援センター連絡会

平成28年7月15日 開催40名参加（ケアマネージャー32名、包括職員8名）

★ケアプランチェックと指導（保健介護課高齢者介護班と協働）

高齢者介護班と協働して、国保連合会から提供されるケアプラン分析システムにより抽出したプランについてのケアプランチェックを行い、居宅介護支援事業所のヒアリングにも参加した。

居宅介護支援事業所 8ヶ所 16件

#### 4. 総合相談支援事業

地域における多様なネットワークを活用した地域の高齢者の実態把握、介護保険サービスや介護保険以外の生活支援サービスとの調整等による総合的な相談支援を行った。

##### 1) 相談支援

相談・情報提供があったケースについては状況を確認し、内容によっては介護保険をはじめとする制度利用に繋ぎ、必要に応じて関係機関と連携し支援した。

##### ①相談件数

相談件数（実）	相談件数（延）
1,334件	1,999件

##### ②相談内容

相談事項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
住宅改修	実	7	8	4	15	18	19	12	23	9	6	5	4	130
	延	12	10	5	24	26	23	13	31	10	6	6	6	172
介護相談	実	55	40	60	49	46	50	60	59	37	48	51	58	613
	延	83	68	83	66	58	71	70	72	47	62	79	101	860
高齢者保健	実	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢者福祉	実	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	5
	延	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	7
権利擁護	実	0	2	5	1	0	6	3	1	1	4	1	6	30
	延	0	2	7	1	0	8	3	1	1	6	1	8	38
高齢者虐待	実	4	1	1	1	6	1	5	3	5	1	2	1	31
	延	13	1	1	1	12	1	20	3	6	1	2	1	62
その他	実	51	40	62	40	54	40	41	39	40	35	35	48	525
	延	103	70	102	72	94	72	74	51	56	54	50	62	860
合計	実	117	93	132	106	124	116	121	125	93	94	95	118	1,334
	延	211	153	198	164	190	175	180	158	122	129	139	180	1,999

※各事例の当事者だけでなく、情報提供者、相談に来た家族等も実人数として計上している。

- ・相談延べ件数は前年度より227件の増加している。
- ・包括支援センターが年間に246日稼働しているとすると、一日平均8.1件の相談に対応している。

③相談方法（延べ数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	100	67	56	58	74	71	57	41	45	49	34	49	701
来所	17	11	27	16	20	8	24	27	7	16	19	23	215
電話	88	73	114	83	90	87	91	79	67	60	79	98	1,009
その他	6	2	1	7	6	9	8	11	3	4	7	10	74
合計	211	153	198	164	190	175	180	158	122	129	139	180	1,999

④相談経路（延べ数）

相談経路分類	
本人	632
家族・親類	537
近隣者・知人	28
民生委員	62
介護支援専門員	135
介護サービス提供事業所・施設 （居宅介護支援事業所除く）	79
医療機関	217
弁護士・司法書士	15
室戸市保健介護課	120
室戸市福祉事務所	33
室戸市社会福祉協議会	41
安芸福祉保健所	17
室戸警察署	5
その他	78
合計	1,999

⑤総合相談・認知症施策推進事業に関する研修等の開催と参加

★地域型認知症疾患医療センター研修会への参加

「認知症と自動車運転」をテーマに新たに開始される改正道路交通法への対応について情報交換を行った。

平成29年3月8日（水） 県立あき総合病院 やまのホール

★高知県認知症地域支援推進員ネットワーク研修・意見交換会に参加

認知症施策の動向と認知症地域支援推進員の役割と理解や活動の課題、地域実践に関する検討・情報交換を行った。

平成28年8月23日（火） 高知城ホール

平成28年11月14日（月） 高知共済会館

平成28年12月15日（木） ふくし交流プラザ

★認知症サポーター養成講座の開催

平成28年9月9日(金) 室戸市内郵便局員

平成29年2月8日(水) 傾聴ボランティアあろえ